

令和5年度鹿児島県・熊本県国民保護共同実動・図上訓練について

令和5年度に国重点訓練として国と鹿児島県・熊本県が共同で実施する国民保護実動・図上訓練の概要につきまして、以下のとおり決定しましたのでお知らせします。

1. 日時

令和6年1月18日（木）14:00～15:00、21日（日）9:00～11:00

2. 場所

鹿児島県庁、鹿児島市役所、熊本県庁、八代市役所、屋久島、口永良部島

3. 訓練想定

X国と日本の間で関係が悪化し、武力攻撃の可能性の示唆等もあり、武力攻撃予測事態に認定。関係機関による検討の結果、鹿児島県屋久島及び口永良部島がX国の攻撃目標になり得ると判断し、同地域の住民の域外避難を実施（特定の事態を想定したものではない）。

4. 主催

内閣官房、総務省消防庁、鹿児島県、鹿児島市、屋久島町、熊本県、八代市

5. 参加機関

内閣官房、総務省消防庁、警察庁、防衛省・自衛隊、海上保安庁、内閣府、厚生労働省、国土交通省、鹿児島県、鹿児島県警察、鹿児島市、屋久島町、熊本県、八代市、鹿児島市消防局、日本赤十字社鹿児島県支部、公益社団法人鹿児島県医師会、一般社団法人鹿児島県老人福祉施設協議会、NPO法人鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会、医療法人徳洲会、社会福祉法人屋久島町社会福祉協議会、社会福祉法人愛心会、九州旅客鉄道株式会社、公益社団法人鹿児島県バス協会、九州旅客船協会連合会 等

6. 概要

- 国の避難措置の指示を踏まえ、鹿児島県による避難の指示等（18日、図上訓練）
- 避難実施要領等に基づき、県・市町対策本部が連携し、市の区域を越える広域的な住民避難（21日、図上訓練）及び要配慮者等の誘導（同日、実動訓練）を実施

【問合せ先】

内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）付 内閣参事官 仁井谷 興史
参事官補佐 檜垣 賢嗣
TEL 03-5253-2111（内線 82688）

令和5年度鹿児島県・熊本県国民保護共同実動・図上訓練の流れ

【1月18日】14:00～15:00

- ・合同対策協議会、鹿児島県対策本部会議の開催。



【1月21日】9:00～11:00

- ・避難実施要領等に基づいた県の区域を越える広域的な住民避難を想定し、県・市町対策本部等が連携し、要配慮者等の誘導を実施する。

(屋久島)

- ・徳洲会病院、特別養護老人ホーム縄文の郷、老人いこいの家等において、要配慮者を救急車両や自衛隊ヘリに誘導。

(口永良部島)

- ・本村港において、要配慮者をドクターヘリに、残留住民等を海上保安庁巡視船に誘導。

